

令和 8 年度 文部科学大臣杯争奪

第 77 回全日本学生バドミントン選手権大会開催要項

1. 主 催 公益財団法人日本バドミントン協会、一般社団法人全日本学生バドミントン連盟
2. 主 管 中部学生バドミントン連盟、石川県バドミントン協会
3. 後 援 石川県、公益財団法人石川県スポーツ協会
金沢市、金沢市教育委員会、金沢市スポーツ協会
金沢文化スポーツコミッション
4. 協 賛 ラケットクリエイティブ株式会社（日本バドミントン専門店会）
株式会社ジーシーシー、ヨネックス株式会社、BIPROGY 株式会社
ジェイシップ株式会社、CRS スポーツ工業株式会社
近畿日本ツーリスト株式会社、豊田通商バドミントン部、
アイベックススポーツ株式会社、ファイテン株式会社、
ファイルドリラックス株式会社、名古屋葵大学、
スポーツショップマツダ、かぶとやスポーツ
5. 期 日 令和 8 年 10 月 16 日（金）～ 10 月 22 日（木）
6. 開 催 地 石川県金沢市
7. 日 程 10 月 16 日（金） 開会式・代表者会議 17:00～
17 日（土） 男女複 1～3 回戦
18 日（日） 男女単 1～3 回戦
19 日（月） 混合複 1～3 回戦
20 日（火） 男女複 4・5 回戦 男女単 4 回戦 混合複 4 回戦
21 日（水） 男女複準決勝 男女単 5 回戦・準決勝 混合複 5 回戦
22 日（木） 男女複決勝 男女単決勝 混合複準決勝・決勝
[競技終了後] 表彰式、閉会式
8. 会 場 いしかわ総合スポーツセンター
〒920-0355 石川県金沢市稚日野町北 222
TEL: 076-268-2222
9. 種 目 個人戦 男子単、男子複、女子単、女子複、混合複
10. 競技規則 2026 年度(令和 8 年度)（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程
及び同公認審判員規程による。
11. 競技方法 (1) 各種目ともトーナメント戦方式による。3 位決定戦は行わない。
(2) シングルス・ダブルス・混合ダブルスは兼ねて出場できる。
12. 使用用具・用器具 (公財) 日本バドミントン協会検定・審査合格用具・用器具及び
2026 年度(令和 8 年度)第 1 種検定合格シャトルを使用する。

13. 参加資格 (1) 令和8年度(公財)日本バドミントン協会の会員登録を完了している者。
 (2) 令和8年度全日本学生バドミントン連盟及び各地区学生バドミントン連盟に登録を完了している者。
 (3) 原則、大会申し込み時に(公財)日本バドミントン協会公認審判員(3級以上)の有資格者であること。
 (4) 次のいずれかの条件を有する者とする。
 ①前年度(令和7年度)本大会においてベスト8以上の選手。
 ②令和8年度東日本・西日本選手権大会に採用した日本学生ランキング(東日本・西日本選手権大会前の成績)において8位以内の選手。
 ③令和8年度東日本・西日本選手権大会においてベスト32以上の選手。
 ④全日本学生バドミントン連盟に推薦された選手(若干名)。
 ⑤各地区学生連盟に推薦された選手。推薦による枠数は、北海道3名(組)、東北3名(組)、関東10名(組)、中部4名(組)、関西6名(組)、中四国3名(組)、九州3名(組)とする。
 ※男子複 女子複は、同じ所属大学でのペアとする。
 混合複は、他大学同士でのペアを認める。
 ※①②でのダブルスの参加資格は、同じペアのみ有効とする(組替え不可)。
 ※①②での参加資格は、東日本・西日本選手権大会に出場した場合のみ有効とする。
 ※⑤での混合複は、同地区のペアとする。
14. 組合せ 組合せは、本会が指名したレフェリーもしくは、デピュティーレフェリーの指示の下、(別に定める組合せ基準により) 主管団体役員との間で厳正に執り行う。
15. 参加料 個人戦 単1人 3,000円 複1組 6,000円
16. 参加費納入方法 (1) 参加大学は参加費を各地区学生連盟が定める期日までに各地区学生連盟の口座に納入すること。納入先、締切日等については、登録地区学生連盟の指示に従うこと。
 申込後に出場を取り消しても、参加費は返金しない。
 (2) 各地区学生連盟は各大学から納入された参加費を一括して下記の主管学生連盟の口座に納入すること(参加費の正誤については、各地区学生連盟の責任において措置すること)。

振込先			
【銀行名】	三菱UFJ銀行	【銀行コード】	0005
【支店名】	星ヶ丘支店	【店番】	276
【口座名義】	中部学生バドミントン連盟	【口座番号】	0090158
会計責任者	宝泉 陽大(ハウセン ハルト)		

17. 申込締切 (1) メール申込締切日 **9月17日(金)**
 (2) 参加費納入締切日 **9月18日(金)**
 ・各地区学生連盟にて取りまとめたの申し込みのため、
 各地区学連への申込締切日については、登録地区学生連盟からの指示に従うこと。

18. 参加申込方法 参加申し込みは「全日本学生バドミントン大学対抗戦」との2大会分を一括で行う。
参加大学からの申し込みは全て所属する地区学連で取りまとめ、地区学連より一括
で手続きを行うこと。

(1) 参加大学の行う手続き

- ①全日本学生連盟ホームページからダウンロードした所定の申込書(Excel)に必要な
事項を入力し「入力したファイル」を電子メールにて所属する地区学連宛てに送信
すること。

※ファイルは、2大会分を男女チーム含めて各大学で1つのファイルとなります。
メールの件名、ファイル名は「【〇〇大学】インカレ申込」として下さい。

- ②混合複で他大学同士でペアを組む場合、申込書は双方から提出すること。

- ③送信したファイル、メール送信記録は残しておくこと。

(2) 各地区学連の行う手続き

- ①各地区学生連盟は各地区登録の参加申込書を取りまとめ、中部学連(本大会主管)
及び関西学連(大学対抗戦主管)宛に cc.全日本学連を加え、メールで送付する。

【to. 中部学生バドミントン連盟 宛】 chubugakuren.bad@gmail.com

【to. 関西学生バドミントン連盟 宛】 kansaibad@gmail.com

【cc.全日本学生バドミントン連盟 宛】 japanibf.info@gmail.com

19. 表彰 (1) 優勝者には、優勝杯、賞状、(公財)日本バドミントン協会より金メダルを授与する。
(2) 準優勝・3位の入賞者には、それぞれ賞状、(公財)日本バドミントン協会より
銀・銅メダルを授与する。
(3) 表彰を受けるものは、競技終了後の表彰式に必ず参加すること。

20. 代表者会議 各チーム(男子チーム、女子チームは各々)は、代表者会議及び開会式に1名必ず
参加すること。なお、開会式・代表者会議には、シューズ着用のうえ、チームウェア
で参加すること。

21. 大会事務局 〒474-8651 愛知県大府市横根町名高山55
至学館大学健康科学部 十枝内研究室
中部学生バドミントン連盟 委員長 吉田 翔一

22. 宿泊 別紙宿泊要項のとおり。

23. 着衣 競技時の服装は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とし、上衣ウェアの背面に
大学名を必ず明示すること(全日本学生連盟ホームページ「各種書類」にある『着衣上の
背面、ロゴ等の表示に関する取り決め』参照のこと)。ゼッケンを使用する場合には、
横30cm×縦15cmを基準とし、必ず四隅を固定すること。なお、文字列の大きさに
ついては(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。

24. アンチ・ドーピング規定 (1) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づく、ドーピング・コントロール
対象大会である。
(2) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容及びドーピング検査については(公財)
日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtrue.japan.org>)に
て確認すること。

25. 備

- 考 (1) 部長・顧問・監督・コーチ・主将・主務・選手のうち、選手用ベンチおよびコーチングシートに着席できる者は、(公財)日本バドミントン協会登録会員に登録し、参加申込書に登録番号が記載されている者のみである。
- (2) 部長・顧問・監督・コーチ・主将・主務・選手は、マッチにふさわしい服装で臨むこと。また、競技場に入る際は、必ず室内シューズを着用すること。
- (3) 本大会は敗者審判を求める場合がある。その際は長ズボン(ジャージ可)の着用が必要となるので、競技者は必ず持参すること。
- (4) 競技中に事故があった場合、応急処置は行うが、以後の責任は各参加者の負担とする。
- (5) 競技中の怪我等の応急処置は主催者(主管者)で行なうが、傷害保険は(公財)日本バドミントン協会に加入している。必要な場合は、BAJ ホームページの1種大会バドミントン事故報告書を確認すること。
- (6) 病気・事故に備えて、各自健康保険証を持参すること。
- (7) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。
- (8) 大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。
- (9) 本大会の一部の試合は、インターネット配信を予定している。また大会結果・写真等は関連ホームページ・報道機関に提供・公開されることがある。
- (10) 開催地のごみの分別収集にご協力下さい(ゴミは各大学で持ち帰って下さい)。
- (11) 新型コロナウイルス感染症等防止対策を行う場合は、大会 HP に案内いたします。
- (12) 1. 本大会に出場する競技者は、本大会への参加に際し本大会の主催者である(一社)全日本学生バドミントン連盟及び中部学生バドミントン連盟(以下、「主催者等」という)が、大会における肖像並びに撮影等に関して、本大会の広報・普及の目的で以下の利用を無償で期限の定めなく行うことを了承するものとする。
- ①大会に関して肖像、氏名、音声、略歴、記録等(以下、「肖像等」という)の撮影、収録、収集、編集(以下、「撮影等」という)に関すること
- ②撮影等した肖像等の国内外における配信・放送・インターネット掲載に関すること
- ③撮影等した映像のダウンロード販売等の二次的利用に関すること
2. 主催者等が前述の肖像などの撮影、配信、二次的利用などを行うにあたり、本業務を第三者に委託することがあることを予め了承するものとする。
- (13) 本大会の試合の静止画および動画の撮影について、フロアで撮影を希望する場合は事前に主催者へ申し出ること。未申請の場合はフロアでの撮影は認めない。また、撮影者は各チーム1名のみ(男女出場している場合は男子チームに1名、女子チームに1名)とする。
- (14) 撮影場所に関係なく、撮影物をインターネット上で配信する場合において、自チーム以外の人物が映る場合は、その人物にできるだけ許可を得ること。なお配信の停止や削除の依頼があった場合は速やかに対処すること。

また、インターネット上で公開する動画については1 ラリー程度の長さまでとし、連続した2 ラリー以上の長さの動画は公開を認めない。

- (15) 上記を遵守できない場合、当事者が所属する大学（当事者が関係する大学）に対して今後一切の撮影を認めない。

また、今後の本大会への出場を認めないこともあり得る。